



平成24年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年6月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 学情

コード番号 2301 URL <http://company.gakujo.ne.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中井 清和

問合せ先責任者 (役職名) 管理部ゼネラルマネージャー

(氏名) 瀬川 哲矢

TEL 06-6346-6830

四半期報告書提出予定日 平成24年6月13日

配当支払開始予定日

平成24年7月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年10月期第2四半期の業績(平成23年11月1日～平成24年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|--------------|-------|------|------|------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年10月期第2四半期 | 1,277 | △3.9 | 127 | 95.7 | 183 | 55.6 | 103 | 57.1 |
| 23年10月期第2四半期 | 1,329 | 50.9 | 65 | — | 117 | 148.1 | 65 | 527.4 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|--------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年10月期第2四半期 | 8.28 | — |
| 23年10月期第2四半期 | 5.23 | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | |
|--------------|-------|---|-------|---|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年10月期第2四半期 | 5,453 | — | 4,908 | — | — | 90.0 |
| 23年10月期 | 5,423 | — | 4,860 | — | — | 89.6 |

(参考) 自己資本 24年10月期第2四半期 4,908百万円 23年10月期 4,860百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| 23年10月期 | — | 5.00 | — | 5.00 | 10.00 |
| 24年10月期 | — | 5.00 | — | — | — |
| 24年10月期(予想) | — | — | — | 5.00 | 10.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年10月期の業績予想(平成23年11月1日～平成24年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|-------|------|------|------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 2,300 | △14.2 | 178 | 58.9 | 281 | 29.8 | 165 | 40.3 | 13.21 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|-----------|--------------|-----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 24年10月期2Q | 15,560,000 株 | 23年10月期 | 15,560,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 24年10月期2Q | 3,116,043 株 | 23年10月期 | 3,020,543 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 24年10月期2Q | 12,473,449 株 | 23年10月期2Q | 12,557,948 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想の前提条件その他に関する事項については、添付資料の3ページ「1. (3)業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。なお、実際の業績等は今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報(その他)に関する事項 | 3 |
| (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| 第2四半期累計期間 | 6 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 8 |
| (5) セグメント情報等 | 8 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間(平成23年11月1日～平成24年4月30日)におけるわが国経済は、欧州諸国の債務危機や中国をはじめとする新興国の景気減速等の影響で円高・株安状態が続いておりました。しかしながら、米国景気の堅調さがやや意識され始めた今年の2月から3月末にかけては、東日本大震災に伴う復興需要の本格化と歴史的な円高の修正により平成24年3月期決算における企業収益のV字回復期待が膨らみ、3月14日には日経平均株価も昨年7月27日以来7ヶ月半ぶりに10,000円台を回復し、3月27日には10,255円をつけ年初来高値を更新するなど、日本経済全体にやや明るさが戻る中で推移しました。

このような状況の中、雇用環境におきましても中途採用市場を中心に回復傾向が鮮明となり、平成24年に入ってから有効求人倍率は、1月-0.73倍、2月-0.75倍、3月-0.76倍となり、完全失業率も1月-4.6%、2月-4.5%、3月-4.5%と堅調に推移しております。

弊社におきましては、上記民間企業の中途採用ニーズの高まりを受けて、特に関東地区において20代の若手人材専門就職サイト「Re就活」の売上が順調に推移したこと、新卒採用意欲の回復に伴う引き合いが増加し新卒向け商品でも主力の「就職博」を中心に順調に売上を伸ばすことができました。しかしながら「公的分野商品」につきましては、期初想定どおり受託案件の事業終了に伴い売上が大幅に減少することとなりました。

その結果、当第2四半期累計期間における売上高は12億77百万円(前年同期比96.1%)、売上総利益は5億70百万円(前年同期比146.7%)、営業利益は1億27百万円(前年同期比195.7%)、経常利益は1億83百万円(前年同期比155.6%)となりました。

なお、当社の主たる事業である「就職情報事業」については、次のとおりであります。

○就職情報事業

当第2四半期累計期間(平成23年11月1日～平成24年4月30日)における新卒採用市場につきましては、海外展開の積極化・復興需要の取り込みにより業績好調な非製造業において、主要24業種のうち8割にあたる19業種が大卒採用を拡大し、製造業でも主要19業種のうち13業種が大卒採用を増やすなど、2013年春の大卒採用計画数が2012年春実績見込みに比べ12.1%増と2年連続の2桁増になる(平成24年3月19日付 日本経済新聞「2013年春採用計画調査」)など4年前の水準を上回るまで回復してきました。併せまして経団連の「倫理憲章」の変更に伴い、採用広報活動開始日が12月1日になるなど、企業にとってやや混乱をきたす状況で推移しました。

そのような環境の中、大手企業から中堅・中小企業にいたるまで、当社の主力商品である「就職博」の引き合いが激増し、前年第2四半期では参加企業ブース数が642ブースだったものが、当第2四半期では992ブース(前年同期比154.5%)になり売上高は3億47百万円(前年同期比211.2%)と2倍になりました。また、今期より「成長性のある優良中堅企業発見サイト」というコンセプトのもとリニューアルした新卒向けサイト「学情ナビ」及びスマートフォン対応サイト「スマガク」においても企業側のニーズとコンセプトが合致したことにより、売上高は2商品併せて2億1百万円(前年同期比138.5%)となりました。また中途採用ニーズも月を追うごとに引き合いが増加し、20代の若手人材専門就職サイト「Re就活」の売上が好調に推移し、売上高は69百万円(前年同期比191.7%)となるなど自社商品の主力3商品の売上が大きく伸張し、利益面でも多大な貢献となりました。

その一方で「公的分野商品」につきましては、大型の受託案件の事業が、一旦終了を迎えたことにより売上高は3億22百万円(前年同期比54.9%)と半減することとなりました。

以上の結果、利益率の高い「就職博」及び「学情ナビ」・「スマガク」、「Re就活」の売上が2億72百万円増加し、利益率の低い「公的分野商品」の売上が2億64百万円減少したことで、当第2四半期累計期間における就職情報事業の利益が増加し、売上総利益が前年同期比で146.7%となる主因となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①財政状態の分析

(流動資産)

当第2四半期末における流動資産の残高は、前事業年度末と比べ2億89百万円減少し、22億15百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加39百万円、受取手形及び売掛金の減少3億56百万円、その他流動資産の増加22百万円があったことによるものです。

(固定資産)

当第2四半期末における固定資産の残高は、前事業年度末と比べ3億19百万円増加し、32億38百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減少8百万円、無形固定資産の減少4百万円、投資有価証券の増加3億44百万円、繰延税金資産の減少6百万円、差入保証金の減少8百万円があったことによるものです。

(流動負債)

当第2四半期末における流動負債の残高は、前事業年度末と比べ26百万円減少し、2億89百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少72百万円、未払金の減少10百万円、未払法人税等の増加63百万円、その他流動負債の減少7百万円があったことによるものです。

(固定負債)

当第2四半期末における固定負債の残高は、前事業年度末と比べ10百万円増加し、2億56百万円となりました。これは主に、繰延税金負債の増加10百万円があったことによるものです。

(純資産)

当第2四半期末における純資産の残高は、前事業年度末と比べ47百万円増加し、49億8百万円となりました。これは主に、当四半期純利益1億3百万円、配当金の支払い62百万円、自己株式の取得24百万円、その他有価証券評価差額金の増加31百万円があったことによるものです。

②キャッシュ・フローの分析

当第2四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末に比べて2億39百万円増加し、5億35百万円(前事業年度比180.7%)となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動の結果、増加した資金は4億48百万円(前年同四半期比204.8%)となりました。これは主に、税引前四半期純利益が生じたことによる資金の増加1億83百万円、売上債権の減少による資金の増加3億81百万円、仕入債務の減少による資金の支出72百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動の結果、支出した資金は1億21百万円(前年同四半期は著増減なし)。これは主に、定期預金の払戻による収入2億円、有価証券の償還による収入1億円、無形固定資産の取得による支出29百万円、投資有価証券の取得による支出3億87百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動の結果、支出した資金は87百万円(前年同四半期比110.0%)となりました。これは、自己株式の取得による支出24百万円、配当金の支払による支出62百万円によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年10月期の業績予想につきましては、平成24年3月12日に公表しました通期業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成23年10月31日) | 当第2四半期会計期間 (平成24年4月30日) |
|---------------|------------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,638,174 | 1,677,443 |
| 受取手形及び売掛金 | 676,991 | 320,665 |
| 有価証券 | 100,040 | 100,880 |
| 未成制作費 | 11,604 | 31,457 |
| 前払費用 | 29,361 | 18,061 |
| 繰延税金資産 | 44,250 | 37,824 |
| その他 | 7,481 | 30,114 |
| 貸倒引当金 | △3,002 | △558 |
| 流動資産合計 | 2,504,901 | 2,215,890 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 658,260 | 657,484 |
| 減価償却累計額 | △238,600 | △246,540 |
| 建物(純額) | 419,660 | 410,944 |
| 構築物 | 6,159 | 6,159 |
| 減価償却累計額 | △4,662 | △4,769 |
| 構築物(純額) | 1,497 | 1,390 |
| 機械及び装置 | 3,428 | 3,428 |
| 減価償却累計額 | △2,595 | △2,654 |
| 機械及び装置(純額) | 833 | 774 |
| 工具、器具及び備品 | 30,371 | 30,661 |
| 減価償却累計額 | △21,780 | △22,021 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 8,591 | 8,639 |
| 土地 | 526,457 | 526,457 |
| 有形固定資産合計 | 957,038 | 948,206 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 120,852 | 116,116 |
| 電話加入権 | 6,505 | 6,505 |
| 無形固定資産合計 | 127,357 | 122,621 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,702,935 | 2,047,223 |
| 長期前払費用 | 208 | — |
| 繰延税金資産 | 6,457 | — |
| 差入保証金 | 41,021 | 32,401 |
| その他 | 90,966 | 94,609 |
| 貸倒引当金 | △7,707 | △7,050 |
| 投資その他の資産合計 | 1,833,882 | 2,167,183 |
| 固定資産合計 | 2,918,278 | 3,238,011 |
| 資産合計 | 5,423,179 | 5,453,902 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成23年10月31日) | 当第2四半期会計期間 (平成24年4月30日) |
|--------------|------------------------|----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 132,638 | 59,751 |
| 未払金 | 30,635 | 20,342 |
| 未払法人税等 | 13,644 | 76,870 |
| その他 | 139,814 | 132,797 |
| 流動負債合計 | 316,734 | 289,761 |
| 固定負債 | | |
| 長期末払金 | 217,800 | 217,800 |
| 退職給付引当金 | 6,789 | 7,375 |
| 長期預り保証金 | 20,964 | 20,814 |
| 繰延税金負債 | — | 10,080 |
| 固定負債合計 | 245,553 | 256,070 |
| 負債合計 | 562,287 | 545,831 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,500,000 | 1,500,000 |
| 資本剰余金 | 1,661,326 | 1,661,326 |
| 利益剰余金 | 3,113,331 | 3,153,915 |
| 自己株式 | △1,404,239 | △1,428,730 |
| 株主資本合計 | 4,870,419 | 4,886,511 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △9,526 | 21,558 |
| 評価・換算差額等合計 | △9,526 | 21,558 |
| 純資産合計 | 4,860,892 | 4,908,070 |
| 負債純資産合計 | 5,423,179 | 5,453,902 |

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年4月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年4月30日) |
|--------------|--------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 売上高 | 1,329,302 | 1,277,504 |
| 売上原価 | 940,275 | 706,846 |
| 売上総利益 | 389,027 | 570,657 |
| 販売費及び一般管理費 | 323,769 | 442,916 |
| 営業利益 | 65,258 | 127,741 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,406 | 1,403 |
| 有価証券利息 | 26,122 | 30,503 |
| 受取配当金 | 1,324 | 1,437 |
| 受取家賃 | 25,247 | 24,705 |
| その他 | 3,707 | 3,403 |
| 営業外収益合計 | 57,808 | 61,452 |
| 営業外費用 | | |
| 不動産賃貸原価 | 5,072 | 4,804 |
| 支払手数料 | 180 | 240 |
| その他 | — | 843 |
| 営業外費用合計 | 5,253 | 5,888 |
| 経常利益 | 117,813 | 183,305 |
| 税引前四半期純利益 | 117,813 | 183,305 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,678 | 74,271 |
| 法人税等調整額 | 49,397 | 5,752 |
| 法人税等合計 | 52,075 | 80,024 |
| 四半期純利益 | 65,738 | 103,281 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自 平成22年11月1日 至 平成23年4月30日) | 当第2四半期累計期間 (自 平成23年11月1日 至 平成24年4月30日) |
|-------------------------|----------------------------------------------|----------------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 117,813 | 183,305 |
| 減価償却費 | 40,017 | 40,155 |
| 受取利息及び受取配当金 | △28,853 | △33,344 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 202,720 | 381,688 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △81,919 | △72,887 |
| その他 | △34,258 | △58,772 |
| 小計 | 215,520 | 440,145 |
| 利息及び配当金の受取額 | 13,309 | 19,102 |
| 法人税等の支払額又は還付額(△は支払) | △9,873 | △10,878 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 218,956 | 448,369 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △300,000 | — |
| 定期預金の払戻による収入 | 554,493 | 200,000 |
| 有価証券の償還による収入 | 100,000 | 100,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | — | △1,614 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △6,838 | △29,491 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △346,092 | △387,266 |
| その他 | △1,098 | △3,151 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 463 | △121,522 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 自己株式の取得による支出 | △16,438 | △24,731 |
| 配当金の支払額 | △63,199 | △62,855 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △79,638 | △87,587 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 139,782 | 239,259 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 251,728 | 296,583 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 391,511 | 535,843 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社の主たる事業は就職情報事業であり、その他の事業の売上高、セグメント利益等の金額は、全事業セグメントの合計額に占める割合が著しく低いため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。